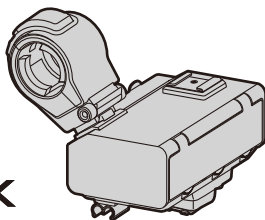


Panasonic®

取扱説明書 詳細ガイド XLR マイクロホンアダプター

品番 DMW-XLR2

LUMIX



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(5～8ページ)を必ずお読みください。

最新のサポート情報は、下記サポートサイトでご確認ください。

<https://panasonic.jp/support/dsc/>

パナソニック株式会社

パナソニック エンターテインメント & コミュニケーション株式会社

〒570-0021 大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号

© Panasonic Entertainment & Communication Co., Ltd. 2024

DVQP3125ZA
F0624KN0

取扱説明書について

本書は、本機の機能や操作方法を詳しく説明している「取扱説明書 詳細ガイド」です。

❖ 本書で使用する記号について

お知らせの分類記号

本書では、お知らせを以下の記号を使って分類して、記載しています。



:機能を使う前にご確認いただきたいこと



:仕様に関するお知らせや補足事項

- 本書の画像やイラストは、機能を説明するためのイメージです。

目次



「安全上のご注意」を必ずお読みください(5～8ページ)

取扱説明書について	2
安全上のご注意(必ずお守りください)	5
はじめに	9
まずお読みください	10
付属品	12
各部の名前	13
準備	15
マイクホルダーを取り付ける	16
デジタルカメラに取り付ける	18
マイクを接続する	19
外部音声機器などを接続する	23
使い方	25
録音するチャンネルを設定する	26
入力ゲインを設定する	28
録音レベルを設定する	29
風やハンドリングによる雑音を低減する	31
資料	32
使用上のお願い	33

仕様.....	35
保証とアフターサービス(よくお読みください).....	38

安全上のご注意(必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告



内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。

- 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。



ケーブルホルダーを乳幼児の手の届くところに置かない
小さな部品を誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだら、すぐ医師にご相談ください。



分解禁止

分解、改造をしない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。



接触禁止

雷が鳴ったら、触れない

感電の原因になります。

- 本体には、金属部があります。



異常・故障時には直ちに使用を中止する

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

- デジタルカメラの電源を切り、販売店にご相談ください。

注意



電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない

本機の温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけど*の原因になります。

- 長時間で使用の場合は、三脚などをお使いください。
- * 血流状態が悪い人(血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている)や皮膚感覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。



次のような場所に放置しない

火災や感電の原因になることがあります。

- 異常に温度が高くなる場所(特に真夏の車内やボンネットの上など)
- 油煙や湯気の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ



デジタルカメラに取り付けた状態で、XLR マイクロホンアダプターのみを持って持ち運びしない

デジタルカメラが落下し、けがや故障の原因になることがあります。



アクセサリースューに重い物を取り付けない

重量で破損するおそれがあります。また、取り付けた物などが落下し、けがの原因になることがあります。



デジタルカメラのホットシューの奥まで差し込み、ロックレバーは [LOCK] 側の端までスライドさせる

XLR マイクロホンアダプターが落下し、けがをする原因になることがあります。



移動するとき、接続したケーブルに力が加わらないよう注意する

ケーブルが引っ掛かって、けがや故障の原因になることがあります。



ケーブルを引き回す場合、足など引っ掛けないよう固定したりカバーなどをする

足などを引っ掛けると、けがや故障の原因になることがあります。

- デジタルカメラの取扱説明書「安全上のご注意」も併せてお読みください。

はじめに

本章では、ご使用前に知っておいていただきたいことについて説明しています。

- [まずお読みください: 10](#)
- [付属品: 12](#)
- [各部の名前: 13](#)

まずお読みください

本機は、パナソニック製デジタルカメラ用のXLRマイクロホンアダプターです。

市販のXLRマイクやステレオマイク(ステレオミニプラグ対応)を装着できます。

デジタルカメラと組み合わせることで、高音質な音声記録、ハイレゾ音声記録、4チャンネル音声記録ができます。

さらに、フロート録音に対応したデジタルカメラと組み合わせることで、録音レベルの設定不要で高音質な音声記録できる32 bitフロート録音も可能です。

❖ 対応機種について(2024年6月現在)

対応機種: DC-GH7、DC-GH6*

* デジタルカメラ本体のファームウェアを最新の状態にアップデートしてご使用ください。

DC-GH6はフロート録音、または本機に接続したマイクのみでの4チャンネル音声記録には対応していません。

- ファームウェアの最新情報やダウンロード、アップデート方法については、下記サポートサイトをご覧ください。

<https://panasonic.jp/support/dsc/download/index.html>

- 最新の対応機種に関しては、デジタルカメラの取扱説明書、カタログもしくはホームページなどをご覧ください。

❖ 本機の取り扱いについて

本機に強い振動や衝撃を与えないでください。誤動作や故障につながります。

砂やほこりは、本機の故障につながります。浜辺などで使うときは、砂やほこりが入らないようにしてください。

雨の日や浜辺などで使用するときには、本機をぬらさないようお気をつけください。

本機は防じん防滴構造ではありません。

万一、水滴などがかかったときは、乾いた布でふいてください。正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。(→ [保証とアフターサービス\(よくお読みください\): 38](#))

デジタルカメラ本体の取扱説明書も併せてお読みください。

- 本製品の使用、または故障により生じた直接、間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書で説明する製品の外観と仕様は、改良により実際とは異なる場合があります。

付属品

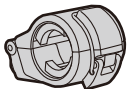
付属品をご確認ください。(品番は2024年6月現在)

ポーチ

DVPY1024Z

マイクホルダー

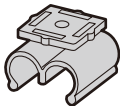
1AC1XLRMC8243Z



ケーブルホルダー

DVGE1055Z

- お買い上げ時は本体に装着されています。



- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。

付属品は販売店でお買い求めいただけます。

パナソニックの家電製品直販サイトでお買い求めいただけるものもあります。

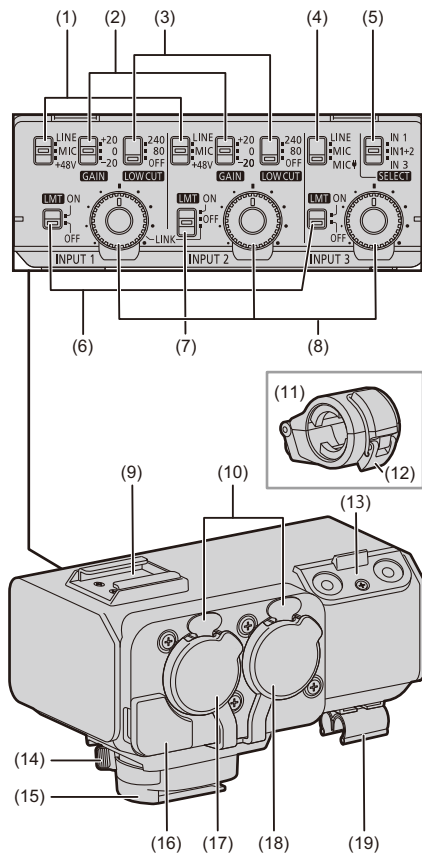
詳しくはパナソニックの家電製品直販サイトをご覧ください。


パナソニックグループのショッピングサイト

<https://ec-plus.panasonic.jp/>



各部の名前



- (1) LINE / MIC / +48V スイッチ (INPUT1 / INPUT2)
- (2) GAIN スイッチ (INPUT1 / INPUT2)
- (3) LOW CUT スイッチ (INPUT1 / INPUT2)
- (4) LINE / MIC / MIC  スイッチ (INPUT3)
- (5) SELECT スイッチ
- (6) LMT スイッチ (INPUT1 / INPUT3)
- (7) LMT / LINK スイッチ (INPUT2)
- (8) AUDIO LEVEL ダイアル (INPUT1 / INPUT2 / INPUT3)
- (9) アクセサリーシュー
- (10) リリースレバー
- (11) マイクホルダー
- (12) バックル
- (13) マイクホルダー取り付け部
- (14) ロックレバー
- (15) ホットシュー取り付け部
- (16) マイク端子 (INPUT3)
- (17) XLR 端子 (INPUT2)
- (18) XLR 端子 (INPUT1)
- (19) ケーブルホルダー

準備

撮影前に、本章を読んで準備してください。

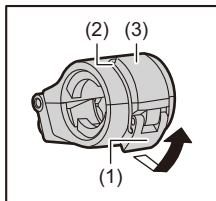
- マイクホルダーを取り付ける: 16
- デジタルカメラに取り付ける: 18
- マイクを接続する: 19
- 外部音声機器などを接続する: 23

マイクホルダーを取り付ける

付属のマイクホルダーを本機に取り付けます。

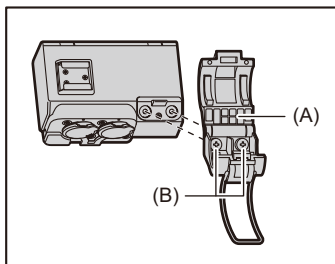
1 マイクホルダーを開く

- バックル(1)を開き、金具(2)をフック(3)から外してください。



2 マイクホルダー取り付け部に、マイクホルダーを取り付ける

- マイクホルダー取り付け部のねじ穴に、マイクホルダーのねじをしっかりと締め付けてください。
- 市販のドライバーを使って取り付けてください。

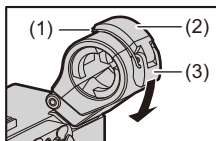


(A) マイクホルダー

(B) ねじ

3 マイクホルダーを閉じる

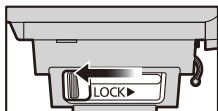
- 金具(1)をフック(2)に引っ掛けて、バックル(3)を矢印の方向に閉じてください。



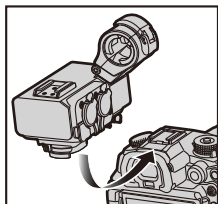
デジタルカメラに取り付ける

デジタルカメラの電源が切れていることを確認してください。電源が入ったまま取り付け、取り外しをすると故障の原因となります。

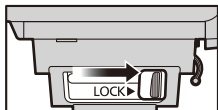
- 1 ロックレバーを[LOCK ▶]の反対方向にスライドさせる



- 2 デジタルカメラのホットシューに、本機を奥まで確実に差し込む



- 3 ロックレバーを[LOCK ▶]の方向にスライドさせる



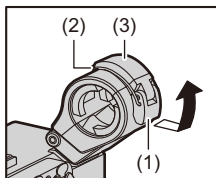
- 取り外しの際は、ロックレバーを[LOCK ▶]の反対方向にスライドさせて、取り外します。

マイクを接続する

❖ マイクを取り付ける

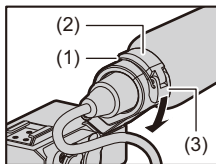
1 マイクホルダーを開く

- バックル(1)を開き、金具(2)をフック(3)から外してください。



2 マイクホルダーに外部マイクを取り付け、バックルを閉じて外部マイクを固定する

- 金具(1)をフック(2)に引っ掛けて、バックル(3)を矢印の方向に閉じてください。



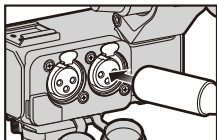
- マイクを使用して撮影するときは、マイクが映り込んでいないかご確認ください。

❖ XLRマイクを接続する

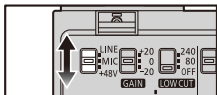


- デジタルカメラのホットシューに無理な力が加わらないように、本機を手で固定しながらプラグを挿入してください。
- 接続するケーブルが1つの場合は、INPUT1 端子につないでください。

1 マイクケーブルのプラグを本機のXLR端子に挿入する



2 接続する機器に合わせて、LINE / MIC / +48Vスイッチ (INPUT1 / INPUT2)を設定する

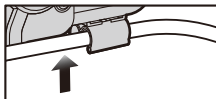


LINE	外部音声機器(ミキサーなど)
MIC	ダイナミックマイクや電池内蔵のマイク
+48V	+48V電源(ファンタム電源)対応のマイク

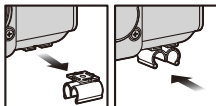
- [+48V]に設定したときに、+48V電源に対応していない機器を接続すると、接続した機器が故障する場合があります。接続前にご確認ください。
- 接続しない端子のノイズが気になるときは、LINE / MIC / +48Vスイッチを [LINE]に合わせてください。

- 3 SELECT**スイッチで、録音するチャンネルを設定する(→ [録音するチャンネルを設定する: 26](#))
- 4 GAIN**スイッチ(**INPUT1** / **INPUT2**)で、入力ゲインを設定する(→ [入力ゲインを設定する: 28](#))
- 5 AUDIO LEVEL**ダイヤル(**INPUT1** / **INPUT2** / **INPUT3**)で、録音レベルを設定する(→ [録音レベルを設定する: 29](#))

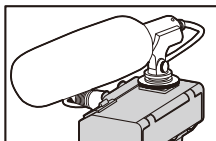
- XLR(3ピン)端子のシールドケーブル仕様のXLRマイクケーブルをお使いください。
- XLR(3ピン)プラグが2個ついているステレオマイクを使う場合は、XLR端子(**INPUT1**)にLchを、XLR端子(**INPUT2**)にRchを接続してください。
- マイクケーブルを本機のケーブルホルダーに取り付けることができます。



- ケーブルホルダーの向きを変えることができます。ケーブルホルダーを取り外し、向きを変えて取り付けてください。

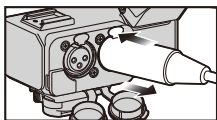


- 本機のアクセサリシューには、市販のXLRマイクやマイクホルダーを取り付けることができます。



❖ マイクケーブルを取り外す

リリースレバーを押しながら、プラグを持って引き抜く

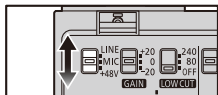


外部音声機器などを接続する



- デジタルカメラのホットシューに無理な力が加わらないように、本機を手で固定しながらプラグを挿入してください。
- 接続するケーブルが1つの場合は、INPUT1端子につないでください。

- 1 接続する機器のプラグを本機のINPUT1端子／INPUT2端子／INPUT3端子に挿入する
- 2 接続する機器に合わせて、LINE／MIC／+48Vスイッチ (INPUT1／INPUT2) または LINE／MIC／MIC \downarrow スイッチ (INPUT3) を設定する



LINE	外部音声機器(ミキサーなど)
MIC	ダイナミックマイクや電池内蔵のマイク
+48V	+48V電源(ファンタム電源)対応のマイク
MIC\downarrow	プラグインパワー対応のマイク

- [+48V]に設定したときに、+48V電源に対応していない機器を接続すると、接続した機器が故障する場合があります。接続前にご確認ください。
- 接続しない端子のノイズが気になるときは、LINE／MIC／+48Vスイッチ (INPUT1／INPUT2) または LINE／MIC／MIC \downarrow スイッチ (INPUT3) を [LINE] に合わせてください。

- 3** **SELECT**スイッチで、録音するチャンネルを設定する(→ [録音するチャンネルを設定する: 26](#))
- 4** **GAIN**スイッチ(**INPUT1** / **INPUT2**)で、入力ゲインを設定する(→ [入力ゲインを設定する: 28](#))
- 5** **AUDIO LEVEL**ダイヤル(**INPUT1** / **INPUT2** / **INPUT3**)で、録音レベルを設定する(→ [録音レベルを設定する: 29](#))

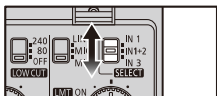
使い方

本機をデジタルカメラに取り付けた状態で、デジタルカメラの電源を入れると、ご使用いただけます。

- 動画撮影中にスイッチ操作などをすると、その動作音が記録されたり音声が途切れたりする場合があります。
- 録音するチャンネルを設定する: 26
- 入力ゲインを設定する: 28
- 録音レベルを設定する: 29
- 風やハンドリングによる雑音を低減する: 31

録音するチャンネルを設定する

デジタルカメラのメニュー（[4ch オーディオ記録]）の設定に合わせて、録音するチャンネルを設定します。







❖ [4ch オーディオ記録]が[OFF]のとき

CH1 / CH2に録音する入力音声をSELECTスイッチで選択します。

設定	CH1 / CH2に録音される音声
IN1	INPUT1 → CH1 INPUT1 → CH2
IN1+2	INPUT1 → CH1 INPUT2 → CH2
IN3	INPUT3 (L/R) → CH1 INPUT3 (L/R) → CH2

❖ [4ch オーディオ記録]が[XLR+カメラ]のとき





CH1 / CH2に録音する入力音声をSELECTスイッチで選択します。

設定	CH1 / CH2に録音される音声
IN1	INPUT1 
IN1+2	INPUT1  INPUT2 
IN3	INPUT3 (L/R) 

- CH3 / CH4にはデジタルカメラの内蔵マイク、またはデジタルカメラに接続した外部マイクからの入力音声記録されます。

❖ [4ch オーディオ記録]が[XLR]のとき

SELECTスイッチの位置にかかわらず、各チャンネルに録音する入力音声は固定されます。

CH1 / CH2 / CH3 / CH4に録音される音声
INPUT1 
INPUT2 
INPUT3 (L) 
INPUT3 (R) 



- デジタルカメラのメニューに[4chオーディオ記録]がない場合は、本機に接続したマイクのみでの4チャンネル音声記録はできません。

入力ゲインを設定する

LINE / MIC / +48V スイッチ (INPUT1 / INPUT2) が [MIC] または [+48V] のとき、GAIN スイッチ (INPUT1 / INPUT2) で入力ゲインを変更できます。

GAIN スイッチ (INPUT1 / INPUT2) で入力ゲインを設定する



+20	+20 dB
0	0 dB (初期設定、基準レベル: -40 dBu)
-20	-20 dB



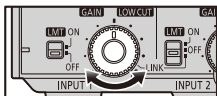
- 32 bit フロート録音中は、入力ゲインを変更できません。

録音レベルを設定する

入力端子(INPUT1、INPUT2、INPUT3)から入力した音声の録音レベルを設定します。

AUDIO LEVELダイヤル(INPUT1 / INPUT2 / INPUT3)を回し、録音レベル(音量)を設定する

- デジタルカメラに接続したヘッドホンやデジタルカメラのマイクレベル表示で確認しながら設定することをお勧めします。
- 左にいっぱいまで回すとミュート(消音)します。



❖ INPUT1とINPUT2の録音レベルを合わせる

LMT / LINKスイッチ(INPUT2)を[LINK]に合わせてください。AUDIO LEVELダイヤル(INPUT1)で、INPUT1とINPUT2の録音レベルを同時に設定できます。LMTスイッチ(INPUT1)の設定もINPUT2に適用されます。

❖ 録音レベルを自動調整する場合

LMTスイッチ(INPUT1 / INPUT3)またはLMT / LINKスイッチ(INPUT2)を[ON]に合わせてください。大音量時に、音のひずみが小さくなるように、録音レベルを自動で小さくします。



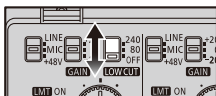
- デジタルカメラの内蔵マイクと[MIC]端子の録音レベルは設定できません。
- 32 bit フロート録音中は、ミュート(消音)以外の録音レベルの変更はできません。
- フロート形式とリニア形式を切り換えると、記録音量が変化する場合があります。

風やハンドリングによる雑音を低減する

XLR端子(INPUT1、INPUT2)から入力した音声の低周波数成分を減衰させて、風やハンドリングで生じる雑音を低減します。

LOW CUTスイッチ(INPUT1 / INPUT2)を[80]または[240]に設定する

- 雑音に応じてお選びください。



資料

本章では、困ったときの対処方法や、参考となる仕様情報について説明しています。

- [使用上のお願い: 33](#)
- [仕様: 35](#)
- [保証とアフターサービス\(よくお読みください\): 38](#)

使用上のお願い

❖ 本機について

電波塔や高圧線が近くにあるときは、なるべく使わない

- 近くで撮ると、電波や高電圧の影響で撮影画像や音声にノイズが記録される場合があります。離れた場所で撮影してください。使用するXLRマイクにより記録されるノイズの大きさは異なります。

周囲で殺虫剤や揮発性のものを使うときは、本機にかけない

- かかると、外装ケースや印刷表示が変質するおそれがあります。
- ゴム製品やビニール製品などを長期間接触させたままにしないでください。

本機をデジタルカメラに取り付けた状態で、本機を持って持ち運びしない

- 以下のような場所で本機を使用または保管した場合、動作不良や故障の原因となりますので、避けてください。
 - 直射日光下や夏の海岸など
 - 高温多湿、または温度・湿度変化の激しい場所
 - 砂やほこりの多い場所
 - 火気のある場所
 - 冷暖房機、加湿器の近く
 - 水にぬれやすい場所
 - 振動のある場所
 - 自動車の中
- 本機を落としたりぶつけたりして、強い振動やショックを与えないでください。
- 動画撮影時、デジタルカメラやレンズの動作音、操作音などが記録されてしまうことがあります。特にレンズの動作音が気になる場合は、カメラの設定をマニュアルフォーカスでご使用ください。操作音が気になる場合は、デジタルカメラからマイクを離してご使用ください。
- 端子部が汚れている場合は、接触不良の原因になりますので、乾いた柔らかい布でふいてから接続してください。
- デジタルカメラの電源が入った状態でケーブルの取り付け、取り外しをしないでください。
- デジタルカメラの電源を入れた直後に動画撮影を開始すると、冒頭に無音区間ができる場合があります。
- 事前に試し撮りをし、正常に録音されていることを確認してください。

❖ お手入れについて

お手入れの際は、乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水に浸した布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースや印刷表示が変質するおそれがありますので使用しないでください。
- 化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。

仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

INPUT1 端子、INPUT2 端子

- 入力端子
XLR型3ピン、メス
- 基準入力レベル
LINE: 0 dBu
MIC、+48V: -40 dBu
(0 dBu=0.775 Vrms)
- 基準記録レベル
-12 dBFS(基準入力時)
- 周波数特性
20 Hz～40 kHz、+1/-1 dB
(Fs=96 kHz時、LINE時)
- ファンタム電源
48 V

INPUT3 端子

- 入力端子
Ø3.5 mmステレオミニジャック
- 基準入力レベル
LINE: -10 dBV
MIC, MIC (プラグインパワー): -40 dBV
(0 dBV=1 Vrms)
- 基準記録レベル
-12 dBFS (基準入力時)
- 周波数特性
20 Hz ~ 40 kHz, +1/-1 dB
(Fs=96 kHz時, LINE時)
- プラグインパワー
2.5 V

サンプリング周波数/ビット長/記録チャンネル数

- リニア時
48 kHz/24 bit/2ch, 96 kHz/24 bit/2ch
(INPUT1, INPUT1+2, INPUT3 のいずれかを選択)
48 kHz/24 bit/4ch
- フロート時
48 kHz/32 bit/2ch, 96 kHz/32 bit/2ch
(INPUT1, INPUT1+2, INPUT3 のいずれかを選択)
48 kHz/32 bit/4ch

外形寸法

約幅 61.2 mm × 高さ 60.9 mm × 奥行き 92.0 mm

(マイクホルダー未装着時) (突起部を除く)

約幅 94.6 mm × 高さ 106.2 mm × 奥行き 92.0 mm

(マイクホルダー装着時) (突起部を除く)

質量

約158 g(マイクホルダー未装着時)

約192 g(マイクホルダー装着時)

推奨使用温度

-10℃～40℃

許容相対湿度

10 %RH～80 %RH

本製品(付属品を含む)に表示の記号は以下を示しています。

==	DC(直流)
----	--------

保証とアフターサービス(よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは

■ まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電話 () —
お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

この取扱説明書をよくお読みのうえ、直らないときは、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

ご使用のデジタルカメラ本体と一緒に修理をご依頼ください。

製品名	XLRマイクロホンアダプター
品番	DMW-XLR2
故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間:お買い上げ日から本体1年間

保証書は日本国内においてのみ有効です。

The warranty is valid only in Japan.

保証書承諾内容、仅限于产品在日本国内使用时有效。

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料:診断・修理・調整・点検などの費用

部品代:部品および補助材料代

出張料:技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間:8年

当社は、このXLRマイクロホンアダプターの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後8年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

サポート総合窓口

<https://panasonic.jp/support>

LUMIX(ルミックス)・ムービー 使い方・お手入れなどのご相談窓口

フリーダイヤル	0120-878-638 受付時間 9:00 ~ 18:00 月~土曜日(祝日・正月三が日を除く) 上記電話番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187 FAX フリーダイヤル 0120-878-236
Help desk for foreign residents in Japan	Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

修理に関するご相談窓口

フリーダイヤル	0120-878-554 上記電話番号がご利用いただけない場合 03-6633-6700
便利な修理サービスサイト	https://panasonic.jp/support/repair.html

- 掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくためのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。